

令和7年度

事業報告書
決算報告書

自 令和 7年4月 1日
至 令和 8年3月 31日



公益財団法人

静岡市スポーツ協会

令和7年度

公益財団法人静岡市スポーツ協会

事業報告書

令和7年度公益財団法人静岡市スポーツ協会事業報告書

自：令和 7年 4月 1日

至：令和 8年 3月31日

I 事業運営の基本事項

1 概況

当協会定款第3条に定めた「静岡市におけるスポーツの普及・振興を図り、スポーツ精神を培い、市民の健康・体力づくりの推進に関する事業を行い、もって健康で豊かな市民生活の育成に寄与する」という目的を達成するため、同第4条に定めた事業を令和7年度事業計画に基づいて実施した。

(1) 公益法人としての取り組み

令和7年4月に改正された公益法人制度に基づいた運営を行った。また、役員の変更期にあたり、より幅広い層に事業を提供できるようにするため、外部理事に労働関係団体関係者を、評議員に高等教育関係者と市PTA連絡協議会関係者を選任した。

令和6年度に行われた静岡市包括外部監査で、監査人から指摘された事項や意見について対応を図った。

(2) 静岡市スポーツ推進計画に基づいた取り組み

民間企業や各種団体へ出向き、当協会の活動を知ってもらい、また、企業・団体が実施している健康経営への取り組みや課題をヒアリングし、働き盛り世代のスポーツ実施率向上のための方策などについて検討した。

各競技種目団体が主管するスポーツ活動に対しては、補助金を交付し、全国大会等で活躍できる選手やチーム、指導者の育成に努めた。

(3) 指定管理者としての取り組み

令和7年度指定管理事業計画書に提案した事業を職員一丸となって取り組み、利用者数の増加、満足度の向上を図った。

令和8年度から向こう5年間の施設管理者の指定に向け、プロジェクトチームを7月に立ち上げ、申請作業を行った。結果として、管理施設が減少することとなり、令和8年度に向けて、事業の再編や人員整理、また、新管理者との引き継ぎを行った。

静岡市が西ケ谷総合運動場内に整備した「ローラースポーツパーク」について、9月下旬のオープンに向け、関係団体との調整を図った。オープン後は、安全・安心を第一に、誰もが利用しやすい運営に努めた。

(4) 組織強化の取り組み

事務局の組織改編を行い、令和7年度から3係制を導入した。係長に権限と責任を与え、今まで以上に機動的な対応が可能となった。また、令和8年度の職員配置に向け、諸規程の整備を行った。

2 法人の概要

(1) 設立年月日

昭和23年	3月27日	静岡市体育協会設立
平成元年	2月22日	静岡県教育委員会より財団法人静岡市体育協会の設立許可
平成元年	4月1日	財団法人静岡市体育協会発足
平成17年	4月1日	清水体育協会と合併し、財団法人静岡市体育協会を発足
平成25年	3月19日	静岡県より公益財団法人静岡市体育協会の認定
平成25年	4月1日	公益財団法人静岡市体育協会へ移行
令和4年	4月1日	公益財団法人静岡市スポーツ協会へ名称変更

(2) 定款に定める目的(定款第3条)

この法人は、静岡市におけるスポーツの普及・振興を図り、スポーツ精神を培い、市民の健康・体力づくりの推進に関する事業を行い、もって健康で豊かな市民生活の育成に寄与することを目的とする。

(3) 定款に定める事業内容(定款第4条)

- ① スポーツの振興に関する基本方針を確立すること。
- ② スポーツ団体の育成強化及び連絡調整に関すること。
- ③ スポーツ指導者の資質向上に関すること。
- ④ スポーツの競技力向上に関すること。
- ⑤ スポーツ少年団の育成強化に関すること。
- ⑥ 市民の健康及び体力づくりに関すること。
- ⑦ 各種競技大会及びスポーツ教室の開催に関すること。
- ⑧ 市民スポーツ大会に関すること。
- ⑨ スポーツの調査研究及び広報活動に関すること。
- ⑩ スポーツ功労者、優秀指導者、優秀選手及び優秀団体の表彰に関すること。
- ⑪ 市から受託したスポーツ施設の管理運営に関すること。
- ⑫ 旅行業法に基づく旅行業
- ⑬ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(4) 主たる事務所

静岡県静岡市駿河区曲金三丁目1番10号

(5) 役員に関する事項

令和7年度における役員等は、次のとおりである。

① 公益財団法人静岡市スポーツ協会理事

(令和8年3月31日現在)

役 職	氏 名	区 分 (所 属)	常 勤 非常勤	報酬等
会 長	小長谷重之	学識経験者	非常勤	報酬等規程により支給
副会長	淵本 邦知	静岡市バレーボール協会	非常勤	報酬等規程により支給
副会長	田中 秀幸	静岡市柔道連盟	非常勤	報酬等規程により支給
専務理事	渡辺 裕一	公益財団法人静岡市スポーツ協会	常 勤	報酬等規程により支給
常務理事	亀山 正敏	静岡市ラグビーフットボール協会	非常勤	報酬等規程により支給
理 事	海野 弘美	静岡市トランポリン協会	非常勤	報酬等規程により支給
理 事	山城 史人	静岡市中学校体育連盟	非常勤	報酬等規程により支給
理 事	鈴木 高美	静岡市観光交流文化局	非常勤	報酬等規程により支給
理 事	仁王 尚夫	静岡地域労働者福祉協議会	非常勤	報酬等規程により支給

② 公益財団法人静岡市スポーツ協会監事

(令和8年3月31日現在)

役 職	氏 名	区 分 (所 属)	常 勤 非常勤	報酬等
監 事	青木 隆知	公認会計士	非常勤	報酬等規程により支給
監 事	西畑 武	静岡市山岳連盟	非常勤	報酬等規程により支給

③ 公益財団法人静岡市スポーツ協会評議員

(令和8年3月31日現在)

役 職	氏 名	区 分 (所 属)	常 勤 非常勤	報酬等
評議員	青山 昌弘	静岡市卓球協会	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	浅川やゑ美	静岡市馬術連盟	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	浅野 孝	静岡市野球連盟	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	市川 博	静岡市ソフトテニス協会	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	祝原 豊	静岡大学	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	岡村 喜美	静岡市なぎなた連盟	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	熊谷 一郎	静岡市剣道連盟	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	外岡 哲	静岡市サッカー協会	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	松下 友幸	静岡商工会議所	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	松永 義夫	静岡市山岳連盟	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	山下 智彦	静岡市P T A連絡協議会	非常勤	報酬等規程により支給

(6) 職員に関する事項

(令和8年3月31日現在)

区 分	事務局長(事務取扱)	事務局次長	参事・所長	主 幹	副 所 長	係長・統括チーフ	主 査	チーフインストラクター (グループチーフ含む)	主 任	主 事	常勤インストラクター	常勤嘱託員	非常勤インストラクター	非常勤嘱託員・臨時職員	計
事務局	1	1 (1)	1	1 (1)		3 兼1	3		5	3				4	21 (2)
中央体育館			1 (1)		1		2	2			7	3	2	6	24 (1)
東部体育館			1				1	1	1		2	1		4	11
北部体育館			1		1		1	1		1	2			4	11
南部体育館			1		1		1	1		1	3		1	4	13
長田体育館			1	1 (1)	1 兼1			1		1	1	2	1	2	10 (1)
清水清見湯 公 園			1		1			1	1		2	1		4	11
蒲原体育館												2		6	8
西ヶ谷総合 運 動 場			1		1		2	1	1	1	3	3		8	21
清水総合 運 動 場			1				1					2		6	10
R&R ステーション														12	12
合 計	1	1 (1)	9 (1)	2 (2)	5	2	11	8	8	7	20	14	4	60	152 (4)

() は、プロパー職員(内数字)

3 業務を適正に確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要

(1) 理事会に関すること

回数	年月日	議 題	審議結果
第1回	7.5.29	報 第1号 職務執行状況報告の件 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算承認の件 第2～10号議案 任期満了に伴う理事候補者推薦の件 第11～12号議案 任期満了に伴う監事候補者推薦の件 第13～23号議案 任期満了に伴う評議員候補者推薦の件 第24号議案 定時評議員会招集及び提出議案の件	7.5.29了承 7.5.29承認 7.5.29承認 7.5.29承認 7.5.29承認 7.5.29承認
第2回	7.6.17	第1号議案 会長（代表理事）の選定の件 第2号議案 その他業務執行理事等の選定の件 第3号議案 会長不在の場合の職務を代行する理事の順序決定の件 第4号議案 名誉役員を選任の件 第5号議案 加盟団体連絡協議会の副会長の選任の件 第6号議案 専門委員会委員長、副委員長の選任の件 第7号議案 会計規程の一部改正の件	7.6.17承認 7.6.17承認 7.6.17承認 7.6.17承認 7.6.17承認 7.6.17承認 7.6.17承認
第3回	7.12.16	報 第1号 職務執行状況報告の件 報 第2号 中間監査報告の件 報 第3号 令和8年度以降のスポーツ施設指定管理者応募の件 第1号議案 令和7年度公益財団法人静岡市スポーツ協会表彰の受賞者の件 第2号議案 評議員会への報告省略の件	7.12.16了承 7.12.16了承 7.12.16了承 7.12.16承認 7.12.16承認
第4回	8.3.12	第1号議案 令和7年度予算の第1次補正の件 第2号議案 職員給与規程等の一部改定の件 第3号議案 令和8年度事業計画及び予算承認の件 第4号議案 令和8年度役員等賠償責任保険契約の件 第5号議案 臨時評議員会招集及び提出議案の件	8.3.12承認 8.3.12承認 8.3.12承認 8.3.12承認 8.3.12承認

(2) 評議員会に関すること

回数	年月日	議 題	審議結果
定時 第1回	7. 6. 17	報 第1号 令和6年度事業報告書の内容報告の件	7. 6. 17了承
		第1号議案 令和6年度決算承認の件	7. 6. 17承認
		第2～10号議案 任期満了に伴う理事選任の件	7. 6. 17承認
		第11～12号議案 任期満了に伴う監事選任の件	7. 6. 17承認
		第13～23号議案 任期満了に伴う評議員選任の件	7. 6. 17承認
報告の省略 (第2回)		報 第1号 令和7年度公益財団法人静岡市スポーツ協会表彰の受賞者の件	8. 1. 5了承
臨時 第3回	8. 3. 27	報 第1号 次期指定管理者の件	8. 3. 27了承
		報 第2号 令和7年度予算の第1次補正の件	8. 3. 27了承
		報 第3号 令和8年度事業計画及び予算の件	8. 3. 27了承
		第1号議案 役員等の報酬等及び費用に関する規程の一部改定の件	8. 3. 27承認

(3) 専門委員会等に関する事項

回数	年月日	会 議 名	検 討 事 項
第1回	8. 2. 12	総務委員会	令和8年度静岡市スポーツ施設優先使用(案)について
第2回	8. 3. 3		職員給与規程の一部改定について 令和8年度事業計画及び収支予算について 他
第1回	7. 7. 16	事業委員会	令和6年度施設利用状況及び事故発生状況について 収益事業の令和6年度報告及び令和7年度事業について 他
第2回	8. 3. 19		令和8年度収益事業の計画(案)について 令和8年度スポーツ教室の実施計画(案)について 他
第1回	7. 7. 9	スポーツ振興 委員会	令和7年度スポーツ協会ウォーキングについて 令和7年度スポーツ講演会について 他
第2回	8. 3. 17		令和8年度ジュニア層育成補助事業の審査について 令和8年度国際交流補助事業の審査について 他
第1回	7. 7. 15	調査広報委員会	第92号「YAKUDOU」の掲載内容・編集・発行について ウェブアンケート調査について 他
第2回	8. 1. 13		第93号「YAKUDOU」の掲載内容・編集・発行について 第94号「YAKUDOU」の掲載内容について 他

第1回	7.12.16	表彰審査委員会	令和7年度功労章、優秀指導者章、優秀選手章、優秀団体章の受賞候補者の選考について
第1回	8.2.12	業者選定委員会	令和8年度業務委託見積参加者の選定について
第1回	8.1.22	夜間スポーツ教室委員会	令和6年度夜間スポーツ教室の受講報告について 令和8年度夜間スポーツ教室の開催について 他

(4) 法人登記等に関する事項

令和7年	4月8日	理事の変更登記完了（法務局）
令和7年	4月25日	理事の変更に伴う変更届出（静岡県）
令和7年	6月24日	定期提出書類(令和6年度事業報告等)の提出（静岡県）
令和7年	6月27日	任期満了に伴う、評議員、理事、代表理事及び監事の変更の登記完了（法務局）
令和7年	7月14日	理事等の変更に伴う変更届出（静岡県）
令和8年	3月24日	定期提出書類(令和8年度事業計画等)の提出（静岡県）

(5) 監査等実施状況

当協会監事による「令和6年度事業報告及び収支決算の監査」を令和7年5月20日(火)に中央体育館多目的室1で実施した。また、令和7年度上半期における事業実施状況及び収支状況を報告する「令和7年度 中間会計監査」を令和7年11月27日(木)に実施した。

(6) その他

ア 情報公開請求

協会の情報公開規程に基づく文書公開申出と公開は下記のとおり

令和7年度申出件数 3件（うち全部公開 3件）

イ 賛助会員

法人の自主財源の確保を一番の目的に、賛助会員制度を設け、当協会の事業運営及びスポーツ活動の推進に賛同される会員を募集した。

令和7年度賛助会員数 法人・団体 63団体 個人 21名

II 事業報告

1 一般事業(公益目的事業)

(1) スポーツの普及・振興に関する事業

ア スポーツ講演会の開催

全国で数多くの講演会を行い、ペップトークの普及に尽力されている 岩崎由純氏を講師に招いて開催した。ペップトークの考え方や言葉の選び方によって人の意欲や行動が大きく変化することについて、具体的な事例を交えながら分かりやすく解説いただいた。参加者からは「すぐに実践したい」「言葉の大切さに気づかされた」「前向きな気持ちになれた」などの声が寄せられ、スポーツ指導だけでなく、教育現場、家庭・職場での実践につながる学びが得られた講演会であった。

開催日：令和8年1月21日(水) 19:00～20:30

会場：静岡労政会館 6階ホール

演題：『心に響くコミュニケーション ペップトーク
～やる気を引き出す魔法の言葉～』

講師：岩崎 由純 氏
(一般財団法人日本ペップトーク普及協会 代表理事)

聴講者数：146人 ※市民に等しく広報し、聴講者を募集



イ スポーツ協会ウォーキングの開催(静岡市山岳連盟協力)

前年度の開催時に多数の申込みがあったことを受け、同様のコースで開催した。当日は11月下旬とは思えないほど暖かく、快晴の空の下で美しい富士山を見ながら歩くことができた。陣馬の滝や小田貫湿原などの見どころに立ち寄りながら、約10kmを歩き、参加者全員が爽やかな汗を流しながら無事にゴールした。本事業を通じて、市民の健康的なライフスタイルを促進することができた。

開催日：令和7年11月23日(日)

行程：JR静岡駅・清水駅(バス乗車)～東京農大富士農場前(バス下車)
ウォークスタート～東海自然歩道入口～麓のつり橋～陣馬の滝

～小田貫湿原～田貫湖北側駐車場(ウォークゴール、昼食・自由時間)
～田貫湖南側駐車場(バス乗車) ～道の駅朝霧高原(休憩)
～J R清水駅・静岡駅(バス下車・解散)

参加者数 : 114人



ウ 静岡マラソンの開催

静岡マラソン実行委員会の一員として、『静岡マラソン2026』を開催した。

(ア) 開催概要

開催日：令和8年3月8日(日)

出走者数：マラソン (42.195km)	申込数 13,420人	参加人数 12,092人
ファンラン (11.6km)	申込数 1,352人	参加人数 1,193人
車いすの部 (1.6km)	申込数 16人	参加人数 15人
親子ランの部 (1.6km)	申込数 119組	参加人数 116組

(イ) 大会運営協力

加盟団体に対し、大会ボランティアの協力を呼びかけ、協力可能な加盟団体と当協会職員(15人)が大会当日のボランティアとして運営に協力した。

(ウ) 関連事業の実施

・ファンランエントリーランナー対象「走り方教室」の実施(2回)

(エ) 台北マラソンとの交流

台北マラソン静岡市訪問団に会長が実行委員会の一員として参加した。

出張日：令和7年12月19日(金)～22日(月) 3泊4日

出張先：中華民国 台北市

内容：台北マラソン視察、台北市政府等訪問

エ 『しずおかスポーツフェスティバル(県スポーツ協会主催)』市内開催競技団体への支援及び事務局運営

しずおかスポーツフェスティバル中部地域実行委員会からの依頼により、第19回しずおかスポーツフェスティバルに係る事務局運営の業務協力を行った。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ① 静岡市ラグビーフットボール協会 | ② 静岡市ウエイトリフティング協会 |
| ③ 静岡市ソフトテニス協会 | ④ 静岡市ハンドボール協会 |
| ⑤ 静岡市卓球協会【中止】 | ⑥ 静岡市少林寺拳法協会 |
| ⑦ 静岡市ターゲット・バードゴルフ協会 | ⑧ 静岡県スポーツチャンバラ協会 |
| ⑨ 静岡県バドミントン協会 | ⑩ 静岡県ペタンク連盟 |
| ⑪ 静岡県ダンススポーツ連盟 中部支部 | ⑫ 静岡市テニス協会 |
| ⑬ 清水ソフトボール協会 | ⑭ 清水野球連盟 |
| ⑮ 静岡市相撲連盟 | |

オ 静岡市スポーツ少年団への支援

静岡市スポーツ少年団の事務局として、下記の事業に取り組んだ。

① 静岡市スポーツ少年団「普通救命講習Ⅰ」

開催日：令和7年6月14日(土)

会場：北部体育館 柔道場

受講者：21人

2つのグループに分かれて人形に対し心肺蘇生法とAED使用、応急手当等の練習を行った。AEDの普及に伴い、古い型、新しい型と多少使用方法が異なる点や、人工呼吸の必要性など以前と考え方が変わっている点などを含め、過去に講習を受けた方であっても再講習の必要性を認識した。



② 静岡市スポーツ少年団優秀団員賞表彰式

開催日：令和8年1月10日(土)

会場：アイセル21 1階ホール

受賞者：40名

日常の団体活動に率先して参加し、他の団員の模範となった団員に対して、静岡市スポーツ少年団表彰規程に基づき、優秀団員賞を贈った。



③ 清掃奉仕活動

開催日：令和8年2月1日(日)

会 場：田町安倍中スポーツ広場・用宗海岸・三保海岸

申込数：23団 532人

④ 静岡市スポーツ少年団本部委員会に関する事項

回数	年月日	検 討 事 項
第1回	7.6.10	令和6年度静岡市スポーツ少年団事業報告について 令和6年度静岡市スポーツ少年団収入支出決算報告について 他
第2回	7.10.30	令和7年度静岡市スポーツ少年団優秀団員表彰の選考について 他
第3回	8.3.10	令和8年度静岡市スポーツ少年団事業計画(案)について 令和8年度静岡市スポーツ少年団収入支出予算書(案)について 他

カ スポーツ指導者マッチングの運用

市民の要請に応じて、適切なスポーツ指導者を見出して紹介することを目的とする「スポーツ指導者マッチング」について、受付窓口を設置しているが、当制度を利用した依頼は無かった。

(2) 競技力向上に関する事業

ア スポーツ振興（強化・普及）に関する事業への助成（24団体）

スポーツ団体の育成強化、指導者の資質向上、競技力向上、市民の健康・体力づくり及び各種競技大会、並びに教室等の事業に対して補助金を交付した。

- ① 静岡市弓道連盟（令和7年度 静岡市弓道連盟秋季弓道大会 他）
- ② 静岡市クレ射撃協会（しずおかスポーツフェスティバル大会参加選手競技力向上練習事業）
- ③ 静岡市サッカー協会（令和7年度 チャレンジドサッカー教室）
- ④ 静岡市水泳協会（令和7年度 静岡市水泳協会水泳競技体験会）
- ⑤ 静岡市スキー協会（令和7年度 静岡市スキー協会雪上強化講習）
- ⑥ 静岡市ソフトテニス協会（令和7年度 小学生・中学生・高校生選手強化研修会及び練習会）
- ⑦ 静岡市テニス協会（2025年度 静岡市テニス協会 ジュニア強化遠征事業）
- ⑧ 静岡市バスケットボール協会（第37回 静岡市バスケットボールフェスティバル）
- ⑨ 静岡市自転車競技連盟（令和7年度上期 競技力向上記録会 他）
- ⑩ 静岡市体操協会（第21回 静岡まつり体操大会）
- ⑪ 静岡市バドミントン協会（静岡市シニアバドミントン大会 他）
- ⑫ 静岡市合気道連盟（令和7年度「合気道体験会+研修会（全22回）」）
- ⑬ 静岡市ハンドボール協会（静岡市内高校生夏期強化練習会① 他）
- ⑭ 静岡市ボウリング連盟（令和7年度静岡支部月例会（第1期）他）
- ⑮ 静岡市なぎなた連盟（第33回静岡市「体育の日」なぎなた大会）
- ⑯ 静岡市ダンススポーツ連盟（Summerダンスフェスティバル in 2025 他）
- ⑰ 静岡市武術太極拳連盟（静岡市武術太極拳連盟講習会）
- ⑱ 静岡バルーンバレーボール協会（第17回静岡市立小中学校の部バルーンバレーボール大会）
- ⑲ 静岡市グラウンド・ゴルフ協会（グラウンド・ゴルフ大会及び普及指導員研修大会）
- ⑳ 静岡市フロアボール協会（スプリングカップ大会 他）
- ㉑ 静岡市ターゲット・バードゴルフ協会（第76回静岡市TBG協会定期大会 他）
- ㉒ 静岡市一輪車協会（2025静岡一輪車演技講習会【アーティスティック・テクニカル】）
- ㉓ 静岡市中学校体育連盟（静岡市中学校体育連盟 大会開催事業）
- ㉔ 静岡市スポーツ少年団（令和7年度 静岡市スポーツ少年団事業）



イ ジュニア層育成に関する事業への助成（10団体）

主な対象者を小中学生とし、競技人口の拡大、又は技術の向上を図る講習会等の実施に係る事業に対して補助金を交付した。

- ① 静岡市山岳連盟（子ども登山教室）
- ② 静岡市サッカー協会（キッズ運動能力向上プロジェクト）
- ③ 静岡市水泳協会（令和7年度 静岡市水泳協会ジュニア強化練習会）
- ④ 静岡市相撲連盟（第46回静岡市こども相撲教室）
- ⑤ 静岡市ソフトテニス協会（令和7年度 中学生及び小学生選手強化・育成研修会）
- ⑥ 静岡市テニス協会（静岡市テニス協会 次世代育成プログラム2025）
- ⑦ 静岡市バスケットボール協会（令和7年度 ジュニア層育成技術講習会）
- ⑧ 静岡市バレーボール協会（令和7年度 中学生競技力向上バレーボール講習会(女子)）
- ⑨ 静岡市スケート協会（令和7年度 静岡市小学生スケート教室）
- ⑩ 静岡市ラグビーフットボール協会（令和7年度 ラグビー選手(ジュニア層育成)強化事業）



ウ 国際交流に関する事業への助成（1団体）

諸外国とのスポーツ交流を実施するために、海外への派遣・遠征の実施に係る事業に対して補助金を交付した。

- ① 静岡市サッカー協会（令和7年度 静岡トレーニングセンターU-12韓国派遣）



(3) 調査・広報に関する事業

ア 広報誌『YAKUDOU』の編集発行

当協会の活動状況やスポーツに関する様々な記事を掲載し、当協会の認知度向上を図るとともに、市民のスポーツへの関心を高め、運動機会の提供やスポーツ関係者のモチベーションアップに繋がる情報を発信した。

- ・第92号 令和7年9月 5,700部 発行

主な記事：市内ウエイトリフティング選手特集、西ヶ谷ローラーズスポーツパーク紹介

- ・第93号 令和8年3月 5,700部 発行

主な記事：令和7年度表彰受賞者紹介、スポーツ講演会実施報告



イ 政令指定都市スポーツ協会研究協議会への参加

政令指定都市のスポーツ協会が一堂に会し、各団体相互の情報交換及び調査研究を行うことで、各都市相互のスポーツ振興を推進することを目的とした研究協議会に参加した。（専務理事1名、事務局職員1名）

- ・1日目 研究協議会及び情報交換会

日時：令和7年7月10日(木) 13:30～19:00

会場：ホテルアウィーナ大阪（大阪市天王寺区）

- 議題：(1) 自主事業のイベント集客について
(2) 各種指導業務に従事する職員の育成等について
(3) 災害を含めた危険予知と対策について
(4) 指定管理者交代施設のその後の取り組み事例について

- ・2日目 視察

日時：令和7年7月11日(金) 8:30～13:00

視察地：EXPO 2025 大阪・関西万博

ウ 市民のアンケート調査の実施

静岡市民の自身の体力についての認識やスポーツ施設の利用状況等を把握するため、アンケート調査を実施した。若年層や女性に向けた参加のきっかけづくりや、施設の認知から実際の利用へとつなげるための工夫が必要であることが伺えた。また、調査結果は協会ウェブサイトで公表した。

方 法 : インターネット調査

期 間 : 令和8年1月19日(月)～28日(水)

対 象 : 静岡市在住の15歳から80歳までの人

回答数 : 1,000人

エ ウェブサイトの更新・運営

施設の利用案内、最新のスポーツ教室の開催状況や各種スポーツ情報の迅速な提供を行うため、毎月1回の定期更新と191回の随時更新作業を行った。ウェブ申込みの対象事業を増やすなどして、施設利用者の利便性を向上させた。

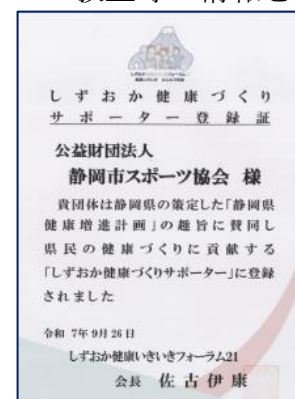
令和7年度は年間1,125,924ページビューで、前年度から微減であった。閲覧数が一番多いページはトップページで、次いで西ヶ谷総合運動場屋内プールだった。また、半数以上が施設ページの閲覧だった。



オ 発信力のあるマスメディアを利用した広報活動

コミュニティFM放送局のS-Wave(株エフエムしみず静岡)を利用し、年間を通じ定期的に50回、当協会が主催するイベントやスポーツ教室等の情報を発信した。また、インストラクター等の協会職員が、全6回ラジオに出演し、旬の情報や簡単なトレーニング法などを発信した。

健康づくり県民運動を推進する「しずおか健康いきいきフォーラム21」の「しずおか健康づくりサポーター」に登録し、当協会の情報を積極的に発信した。



(4) 表彰に関する事業

各競技種目において、競技の普及・振興、選手の指導・強化育成に功績があった方、また、世界大会、全国大会で優秀な成績を収めた選手・団体に対して、当協会表彰規程に基づき、表彰審査委員会で審査し、それぞれ功労章、優秀指導者章、優秀選手章、優秀団体章を贈った。

ア 公益財団法人静岡市スポーツ協会表彰式

開催日：令和8年2月20日(金) 17:30～18:45

会場：ホテルグランヒルズ静岡 クリスタルルーム

受賞者：功労章 13名 優秀指導者章 26名

優秀選手章 15名 優秀団体章 3団体



イ 公益財団法人静岡市スポーツ協会表彰祝賀会

開催日：令和8年2月20日(金) 18:45～20:30

会場：ホテルグランヒルズ静岡 クリスタルルーム

参加者：110人

(5) 市から受託するスポーツの普及・振興及び競技力向上に関する事業

ア 種目別市民大会の開催

	団体名	大会名	会場	実施日
1	静岡市弓道連盟	第23回静岡市民弓道大会	北部体育館	6月1日 7月21日
2	静岡市剣道連盟	第23回静岡市民剣道大会	北部体育館 豊田中学校	10月13日 10月19日
3	静岡市クレール射撃協会	第23回静岡市民クレール射撃大会	静岡クレール射撃場	6月1日
4	静岡市サッカー協会	第23回静岡市民サッカー大会	中島人工芝 他	7月13日～ 2月23日
5	静岡市水泳協会	第23回静岡市民水泳競技大会	西ヶ谷総合運動場 屋内プール 他	9月7日
6	静岡市スキー協会	第23回静岡市民スキー大会	シャトレーゼ スキーバレー小海	2月1日
7	静岡市相撲連盟	第23回静岡市民相撲大会	城北運動場 相撲場	7月6日
8	静岡市卓球協会	第23回静岡市民卓球大会	中央体育館	11月22日～ 3月28日
9	静岡市ソフトテニス協会	第23回静岡市民ソフトテニス大会	有度山総合公園	9月13日～ 9月21日
10	静岡市テニス協会	第23回静岡市民テニス大会	西ヶ谷総合運動場 他	11月30日
11	静岡市バスケットボール協会	第23回静岡市民バスケットボール大会	南部体育館 市内小学校体育館 他	5月4日～ 12月14日
12	静岡市バレーボール協会	第23回静岡市民バレーボール大会	清水総合運動場 市内中学校体育館 他	7月12日～ 2月22日

	団体名	大会名	会場	実施日
13	静岡市野球連盟	第23回静岡市民軟式野球大会	市内河川敷 他	4月20日～ 10月26日
14	静岡市ラグビーフットボール協会	第23回静岡市民前期・後期大会	西ヶ谷総合運動場	4月27日
15	静岡市陸上競技協会	第23回静岡市民陸上競技大会カーニバル 第23回静岡市民清水区陸上競技大会 他	西ヶ谷総合運動場 清水庵原球場周辺 他	5月5日～ 2月22日
16	静岡市ソフトボール協会	第23回静岡市民ソフトボール大会	田町緑地スポーツ広場 清水三保貝島グラウンド 他	3月16日～ 12月7日
17	静岡市体操協会	第23回静岡市民体操大会	中央体育館	10月4日～ 10月5日
18	静岡市空手道連盟	第1回静岡市民空手道大会	北部体育館	3月22日
19	静岡市バドミントン協会	第23回静岡市民バドミントン大会	中央体育館 清水総合運動場 他	4月12日～ 2月23日
20	静岡市アーチェリー協会	第23回静岡市民アーチェリー大会	清水総合運動場	11月9日
21	静岡市ハンドボール協会	第23回静岡市民ハンドボール大会	北部体育館	12月7日
22	静岡市ボウリング連盟	第23回静岡市民ボウリング大会	必要レーンを確保でき なかったため中止	中止
23	静岡市なぎなた連盟	第23回静岡市民なぎなた大会	中央体育館	7月20日
24	静岡市ゴルフ連盟	第23回静岡市民ゴルフ大会	富士見ヶ丘カントリー 倶楽部	9月23日
25	静岡市トランポリン協会	第23回静岡市民トランポリン競技大会	長田体育館	3月20日

	団体名	大会名	会場	実施日
26	静岡市ダンススポーツ連盟	第23回静岡市民ダンススポーツ大会	グランシップ 6F交流ホール	6月29日
27	静岡市武術太極拳連盟	第23回静岡市民武術太極拳大会	北部体育館	9月14日
28	静岡市グラウンド・ゴルフ協会	第23回静岡市民グラウンド・ゴルフ大会	松富スポーツ広場	2月1日
29	静岡市フロアボール協会	第23回静岡市民ネオホッケー大会	北部体育館	3月8日
30	NPO法人清水港ヨット協会	第23回静岡市民ヨット大会	三保湾 他	9月7日～ 10月19日
31	安倍藁科川漁業協同組合	第23回静岡市鮎釣り大会	落合玉川橋	6月8日

イ 第23回静岡市民ラジオ体操祭

開催日：令和7年8月9日（金） 6：00～6：45

会場：清水総合運動場 体育館

参加者数：300人

主催：静岡市、公益財団法人静岡市スポーツ協会、
株式会社かんぽ生命保険静岡支店



ウ 静岡市民継走大会

会場となる西ヶ谷総合運動場陸上競技場の工事による休場のため、令和7年度は大会を実施しなかった。

第23回清水駅伝競走大会の実施

開催日：令和8年1月25日(日)

会場：清水庵原球場敷地内

参加者数：262人

主管：静岡市陸上競技協会 清水支部

エ 令和7年度静岡市体力テスト会

開催日：令和7年9月6日(土) 午前の部 9:00～12:00

午後の部 13:30～16:30

会場：中央体育館 アリーナ

参加者数：116人

※静岡市健康づくり推進課と連携して、静岡県立大学薬学部による「ロコモ度・血管年齢測定」、明治安田生命保険相互会社による「ベジチェック」などを行った。



(6) 全国健康福祉祭(ねんりんピック)静岡市実行委員会に関する事業 ※認定事業外

ア 実行委員会の開催

開催日 : 令和7年4月16日(水) 10:30~11:30
会場 : 中央体育館 3階大会議室
内容 : 令和6年度事業報告、令和7年度事業計画の審議
岐阜大会派遣概要説明、予選会の補助及び広報説明

イ 予選会の実施及び代表選手の選考

令和8年度に開催される「ねんりんピック彩の国さいたま2026」の静岡市代表選手を選考するための予選会を、令和7年9月から令和8年3月まで各競技が実施した。12競技は静岡市独自の予選会を実施し、16競技及び美術展は「静岡県すこやか長寿祭」にて静岡市の代表を選考した。

ウ 静岡市選手団(岐阜2025大会)に対する説明会等の開催

① 事前説明会

開催日 : 令和7年5月28日(水) 10:30~11:45
会場 : 静岡労政会館 6階ホール
内容 : 選手登録方法の説明、日程・交通手段・宿泊の説明
旅費等補助の説明、ユニフォーム購入者採寸

② 選手団結団式及び説明会

開催日 : 令和7年9月30日(火) 10:00~11:30
会場 : 静岡労政会館 6階ホール
内容 : 結団式にて団旗授与、決意表明等
説明会にて旅程詳細・注意事項等の説明、ユニフォーム渡し



エ 大会への選手派遣及び大会期間中の随行者

大会名称 : ねんりんピック岐阜2025
開催期間 : 令和7年10月18日(土)~21日(火)
会場 : 岐阜県内 全42市町村
選手数 : 21種目130名 ※美術展6部門12作品 出展
随行者 : 実行委員会委員長(静岡市老人クラブ連合会会長)
実行委員会事務局(静岡市スポーツ協会)5名
行政担当課(静岡市高齢者福祉課)3名

2 受託事業(公益目的事業)

(1) 指定管理を受託したスポーツ施設の管理運営業務

ア 体育館及び総合運動場

令和3年度から令和7年度までの第4期指定管理者として受託した9スポーツ施設の円滑な管理運営業務に努めた。

西ケ谷総合運動場の陸上競技場は、第3種公認競技場の検定を受けるため、またフィールドを人工芝に変えるため、令和7年9月1日(月)から令和8年3月19日(木)までの間、清水総合運動場の陸上競技場は、第3種公認競技場の検定を受けるため、令和7年6月2日(月)から12月21日(日)までの間、それぞれ休場した。

施設名	所在地	利用人数(R7)
静岡市中央体育館	葵区駿府町2番80号	206,573人
静岡市東部体育館	葵区東千代田二丁目3番1号	93,109人
静岡市北部体育館	葵区松富四丁目14番1号	132,792人
静岡市南部体育館	駿河区曲金三丁目1番30号	113,245人
静岡市長田体育館	駿河区鎌田574番地の1	94,772人
清水清見潟公園 (体育館、室内プール及びトレーニング室)	清水区横砂408番地の38	75,550人
静岡市蒲原体育館	清水区蒲原新田一丁目21番1号	17,547人
静岡市西ケ谷総合運動場	葵区西ケ谷8番地の1	160,999人
静岡市清水総合運動場	清水区清開二丁目1番1号	116,105人
	合計	1,010,692人

【参考】R6合計 1,043,082人

JR東静岡駅北口にあったローラースポーツパーク「東静岡アート&スポーツヒロバ」の代替施設として、西ケ谷総合運動場内にローラースポーツパークが新設され、令和7年9月29日(月)にオープンした。セクションと呼ばれる障害物が段階的に整備され、利用料金もセクション追加に伴い変更された。令和8年3月19日(木)にセクションの整備が完了した。

9月のオープンからの利用人数は5,311人(上表の人数に含む。)であった。



イ 駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーション

令和3年度から令和7年度までの第2期指定管理者として、当協会と公益財団法人静岡市まちづくり公社との共同事業体による円滑な管理運営業務に努めた。

有料更衣室利用人数	交流スペース等来館者数	合計
4,509人	12,817人	17,326人

【参考】R6合計 24,873人

(2) スポーツ施設の管理運営を円滑に行うための業務

ア 利用年間計画（優先使用）策定業務

9つのスポーツ施設を一括管理することで、利用団体が希望する日程や内容を各施設間で調整し利便性の向上に努めた。次年度分優先予約の申込団体は128団体、申込件数は3,781件であった。

イ 広報活動等利用促進業務

協会ウェブサイトを活用し、施設概要・月間予定表・各種イベント及びスポーツ教室等の情報提供に努めた。また、協会公式Xで、施設の空き状況や教室の募集情報などを発信した。さらに、コミュニティFMや民間の情報サイト「アットエス」等を活用して当協会の情報を発信・投稿した。

管理施設においてはデジタルサイネージを活用し、施設利用や教室等事業の紹介などについて、動画を交えて広報した。

また、静岡市の協力を得て、静岡市の公式LINEに当協会の事業を掲載した。これらの広報を見て事業等に参加された方も多く、効果が見られた。



ウ 利用者ニーズの把握等に関する業務

施設利用者等を対象に実施したアンケート調査で寄せられた様々な意見や要望等を取り入れ、より良いサービス提供に努めた。

① スポーツ施設利用者調査

方法：施設利用者(団体)に配布

回数：常時

回答数：997件

結果：98.1%が満足以上

② スポーツ教室満足度調査

方法：受講生に配布

回数：每期終了時 年3回

回答数：6,456人

結果：99.0%がまずまず満足以上

エ 防火管理等運営に必要な業務

消防法に基づき、防火に関する講習会の課程を修了した者が防火管理者の資格を有し、消火や避難などの「自衛消防訓練」を管理施設において年2回実施し、万一の事故や災害等の緊急事態が発生した場合の対応に努めた。

オ 業務改善・情報共有等のための各種職員会議の開催

施設管理における運営方針の確認や日常業務での諸問題の改善、利用者から頂いた意見等に対する対処方法の検討など、健全で円滑な施設運営を行うため、「企画運営会議」と「チーフインストラクター会議」を原則毎月実施した。

カ 職員の資質向上のための取り組み

(ア) 一般研修

職員としての必要な知識及び技術の向上並びに事務処理の適正化を図るための研修を実施した。(新規採用職員研修)

静岡市DX推進課が指定管理者対象に実施する「情報セキュリティ研修」の研修資料を全職員に回覧し、内容を理解することで、人的セキュリティの向上に務めた。

(イ) 外部講師による研修

①日 時：令和7年6月14日(土) 9:00～12:00

対 象：令和7年度新規採用職員

テーマ：『普通救命講習Ⅰ・応急処置』

適切な応急手当が速やかに実施できるようにするため、心肺蘇生法・AED等に関する正しい知識と技術を身につけるための講習

②日 時：令和7年12月1日(月) 9:30～11:30

対 象：インストラクター

テーマ：『話し方研修』

マイクを通しての発声の仕方、相手に伝わりやすい説明の仕方、指導を行う上での効果的な言葉の選び方などの研修

(ウ) 市、他の団体等が開催する研修への参加

静岡市が開催する階層別研修で、主査級3年目対象の「総合マネジメント研修」に1名の職員が参加した。研修では、組織のマネジメントについて演習を踏まえながら、歴史や理論、環境や手法など様々な角度からの講義を受けることができ、「多様な組織のメンバーを活かす」ということについて多角的に学ぶことができた。

また、静岡県広域スポーツセンターが開催する「総合型地域スポーツクラブ研修」に1名の職員が参加し、県内他市町における地域のスポーツ活動の推進や部活動の地域展開について学んだ。

(3) 各施設における教室・イベント等開催に関する事業

管理する9スポーツ施設において、市民のライフステージに合わせた各種スポーツ教室やイベント等を開催し、市民の健康増進や競技力の向上を図った。

ア 当協会インストラクターによる昼間スポーツ教室（定期教室）

開設場所	教室名・教室数	開催回数	延べ受講者数
中央体育館	4泳法水泳(火曜)教室 外14教室	578回	24,400人
東部体育館	ストレッチ&エアロビクス教室 外6教室	246回	11,461人
北部体育館	シニア健康体操(火曜)教室 外5教室	274回	10,522人
南部体育館	ダンス&エアロビクス教室 外7教室	308回	21,050人
長田体育館	姿勢改善(木曜)教室 外7教室	278回	13,679人
清水清見潟公園	筋トレ&エアロビクス教室 外3教室	129回	3,316人
蒲原体育館	ラケット種目教室 外1教室	68回	1,084人
西ヶ谷総合運動場	アクアビクス(火曜)教室 外6教室	233回	4,774人
清水総合運動場	シニア運動教室 外1教室	72回	2,029人
合計	59教室	2,186回	92,315人

イ 加盟団体指導者等による夜間スポーツ教室

開設場所	教室名・教室数	開催回数	延べ受講者数
中央体育館	男性水泳教室 外24教室	969回	16,488人
東部体育館	卓球(土曜)教室 外14教室	585回	14,316人
北部体育館	合気道教室 外15教室	688回	11,151人
南部体育館	バスケットボール教室 外13教室	509回	11,084人
長田体育館	剣道教室 外15教室	631回	10,210人
合計	86教室	3,382回	63,249人

※年間を通じて最少催行人数に至らなかった教室は開催教室数から除外し、1期間でも実施したものは開催教室数に含む。

ウ 外部講師によるスポーツ教室等（ベビーとママの3B体操・ふれあい運動教室）

開設場所	教室名・教室数	開催回数	延べ受講者数
中央体育館	3B体操教室ねんねコース 外1教室	24回	234人
東部体育館	3B体操教室はいはいコース 外1教室	36回	340人
南部体育館	3B体操教室ねんねコース 外1教室	36回	538人
長田体育館	3B体操教室はいはいコース 外1教室	36回	338人
清水清見潟公園	初心者バレーボール教室 外5教室	178回	3,380人
清水総合運動場	バドミントン教室 外9教室	340回	10,184人
合計	24教室	650回	15,014人

エ スポーツを始めるきっかけづくりとなる短期教室及び体験受講

開設場所	教室名・教室数	開催回数	延べ受講者数
中央体育館	5・6歳の運動教室 外18教室	360回	9,538人
東部体育館	金曜ピラティス教室 外11教室	263回	6,095人
北部体育館	かけっこ教室 外7教室	96回	2,651人
南部体育館	月曜AMヨガ教室 外9教室	195回	5,638人
長田体育館	膝痛・腰痛緩和体操教室 外4教室	181回	4,305人
清水清見潟公園	鍛えて緩めてすっきりヨガ教室 外3教室	109回	3,310人
蒲原体育館	ラケット種目等の体験受講のみ	一回	100人
西ヶ谷総合運動場	水嫌い克服!初心者子ども水泳 外14教室	177回	2,469人
清水総合運動場	太極拳教室 外7教室	152回	3,147人
合計	81教室	1,533回	37,253人

ア～エの全ての教室合計

	教室数	開催回数	延べ受講者数
9施設総合計	250教室	7,751回	207,831人

【参考】R6 291教室 8,145回 205,841人

オ 施設の特徴を出したイベント等の開催

(ア) ふれあいスポーツdayの開催

スポーツ施設を身近に感じてもらうことを目的として、各施設が企画する「ふれあいスポーツday」を全9施設で実施した。

イベントでは、親子で気軽に楽しめる広場や体験教室、ストラックアウト等の各種ブースを展開するとともに、スポーツ推進委員の協力によりニュースポーツの体験も実施した。また、施設周辺の事業者によるワークショップ、地元協力会による野菜販売、消防署による防災体験、キッチンカーの出店など、多くの関係団体の協力を得て、地域と連携した盛況なイベントとなった。

北部体育館では、静岡市のホームタウンチームである卓球の「静岡ジェード」の協力を得て、プロによる直接指導の機会を提供し、参加者から大変好評を得た。

蒲原体育館では、子どもたちが日ごろ体験する機会の少ないパン食い競争の実施や、ガチャガチャで景品がもらえる演出をすることで、多くの子どもたちの笑顔につながることができた。

令和5年度から連携を開始した明治安田生命保険相互会社には、事前の広報活動のほか、当日は「健康チェックブース」を担当していただいた。また、静岡銀行から地域貢献活動の一環として、行員の方々の協力をいただいた。このことにより予想を上回る来場者への対応も円滑に行うことができた。



パン食い競争
蒲原体育館



静岡ジェード 卓球教室
北部体育館

ふれあいスポーツday 開催実績一覧

開催日	施設	延べ参加者数
令和7年 5月 5日	清水総合運動場	1,760人
令和7年 6月 7日	長田体育館	234人
令和7年 8月 2日	清水清見潟公園	588人
令和7年 9月 6日	北部体育館	101人
令和7年 9月23日	中央体育館	658人
令和7年10月13日	東部体育館	1,201人
令和7年10月25日	南部体育館	335人

令和7年11月 8日	蒲原体育館	342人
令和7年12月 7日	西ヶ谷総合運動場	95人
実施9施設合計		5,314人

【参考】 R6 実施8施設合計 4,867人

(イ) わくわく親子体操の開催

開催日時 : ①令和7年6月7日(土) ②令和7年11月22日(土)
③令和8年3月21日(土)

①～③のいずれも10時00分～11時00分

会場 : ①南部体育館 ②北部体育館 ③清水総合運動場

対象 : 3歳～5歳 (R7.4/1時点) の幼児とその保護者

参加者数 : ①24組54人 ②19組41人 ③22組52人

このイベントは令和5年度から実施しているが、令和7年度は令和6年度に引き続き3施設(各区1施設)で実施した。音楽に合わせたダンスや「アクティブチャイルドプログラム」(日本スポーツ協会が開発した子どもたちが楽しみながら積極的に身体を動かせる運動プログラム)を取り入れた運動に加え、新聞紙を細かくしたものを全員で扇いで巻き上げるなど、子どもの五感を刺激するような内容で、広い体育館でしかできないものを実施した。実施後アンケートでは「家でできない事が出来て楽しかった」といった好意的なご意見を多数いただいた。

令和8年度は、6月南部体育館(駿河区)、11月北部体育館(葵区)、3月清水総合運動場(清水区)の3施設で実施予定である。



カ 管理施設周辺地域でのアウトリーチ活動の実施

インストラクターが依頼に応じて、周辺の特別養護老人ホームや公共施設へ出向き簡単な運動や介護予防のトレーニングなどのプログラムを提供した。近年は、学校関係からの依頼もあり、令和7年度は静岡聴覚特別支援学校の幼稚部の子どもを対象に、跳び箱やマット運動等の指導を行った。子どもたちがのびのびと大いに楽しむ様子が伺え、教員からは指導面で非常に参考になったとのお声をいただいた。

多様な資格を保有している当協会のインストラクターを派遣することで、依頼者の希望に沿った運動プログラムを提供できた。

老人福祉センターでは、インストラクターが指導する講座が非常に好評で、複数施設で参加希望者が定員を大きく超える状況となり、令和8年度も引き続き派遣の依頼をいただいている。

※令和7年度活動実績 157回



静岡聴覚特別支援学校
運動指導

キ 学校プール向上研究への事業協力

静岡市教育委員会が実施する「学校プール向上研究実証事業（他施設の活用や教員以外の専門的知識・技術を有する指導員による児童への指導など、今後の学校プールの在り方の検討・検証）」を、西ヶ谷総合運動場屋内プールで行い、施設利用に係る協力と、当協会のインストラクターが学校教員とともに、児童に対して水泳指導を行った。

実施日時：令和7年6月17日(火)，20日(金)，27日(金)
7月2日(水)，4日(金)，8日(火)，11日(金)，
15日(火)，16日(水)
10時から15時までの間

対 象：美和小学校3～4年生（各学年5回ずつ）
足久保小学校1～6年生（各学年2回ずつ）
※各学年1回1時間程度

ク 放課後子ども教室へのインストラクター派遣

静岡市教育委員会の地域学校協働活動推進事業の一環である「放課後子ども教室」に令和5年度からインストラクターを派遣し、令和7年度は「アクティブチャイルドプログラム」に基づいた運動あそび、音楽に合わせたダンス、走り方の3種の内容から各学校の希望に沿って実施した。

依頼された各実行委員会や参加した児童からは「楽しかった」「また来て欲しい」との声をいただいた。

本事業は、子ども達が各種体験活動や地域の方との交流など、様々な活動を通じて自主性や社会性、創造性を育むことを目的とした社会教育事業であり、当協会もスポーツという側面からサポートができるよう、令和8年度も事業を継続する予定である。

※令和7年度活動実績 32回(校)



市立清水小河内小学校
放課後子ども教室 指導

ケ 民間企業との協働による事業

株式会社東海道シグマと連携を図り、南部体育館で「おやこひろば教室」を実施した。東海道シグマによる事前の広報と募集活動や、当日はシグマグループの公式イメージキャラクター「しぐまちゃん」に参加してもらうなど、子どもと一緒に記念撮影をするなど、これまでにない民間企業との協働イベントとなり、参加者からも大変好評だった。



実施日時：令和8年3月27日(金) 10時00分～11時20分

対象：1歳～未就学児の子と保護者

参加者数：57組 132人
(当協会+東海道シグマ)

コ 駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーションにおける事業

公益財団法人静岡市まちづくり公社との共同事業体による指定管理者として、施設の利用促進と認知度向上、スポーツを行う人の増加を目的に、指定事業「初心者ジョギング教室」のほか、親子・学生・勤労者・高齢者を対象とした事業(教室)を実施した。なお、多くの事業(教室)において、当協会のインストラクターが指導している。

	事業名・事業数	開催回数	延べ参加者数
指定事業	初心者ジョギング教室 外9事業	36回	599人
自主事業	駿府ぶらウオーク 外4事業	24回	325人
合計	15事業	60回	924人

【参考】R6 15事業 58回 831人

静岡マラソンの関連事業として、静岡マラソン2026エントリーランナー全員に更衣室利用券を進呈し、施設の認知度向上と利用者拡大を図った。また、ファンランエントリー者対象の「走り方教室」を開催した。大会前の1月と2月にそれぞれ1回ずつ開催し、計29人の参加があった。 ※上表の数値には含まない。

3 収益事業

(1) 自動販売機による氷菓等の販売

利用者サービスを目的に、管理運営する8つのスポーツ施設において、氷菓の自動販売機10台、菓子類販売機能付きの飲料自動販売機を8台設置し販売した。

令和5年から設置している菓子類販売機能付きの飲料自動販売機は、利用者満足度と収益のアップに繋がっている。

《内訳》氷菓自販機 全10台

- ・中央体育館2台
- ・東部体育館1台
- ・北部体育館1台
- ・南部体育館1台
- ・長田体育館1台
- ・清水清見潟公園1台
- ・西ヶ谷総合運動場2台
- ・清水総合運動場1台

《内訳》菓子類販売機能付き飲料自動販売機 全8台

- ・中央体育館1台
- ・東部体育館1台
- ・北部体育館1台
- ・南部体育館1台
- ・長田体育館1台
- ・清水清見潟公園1台
- ・西ヶ谷総合運動場1台
- ・清水総合運動場1台

(2) 管理施設におけるスポーツ関連物品の販売及び飲食物等の提供

各スポーツ施設の窓口において、卓球ボール・ラインテープ・水泳帽子・ゴーグルなどを販売し、利用者に対する利便性の向上を図った。

また、昨今の原材料費、輸送費等の高騰による仕入れ価格の値上げに対応するため、売店商品の販売価格を見直し、収益率低下を抑え、利益率の維持を図った。

駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーションにおいては、スムージーやコーヒーなどの飲み物のほか、パンや栄養補助食品などを販売・提供した。

(3) 施設利用者への弁当等の販売と斡旋

スポーツ団体や各種大会主催者等からの注文により弁当の販売を行った。また、各会議等で弁当の斡旋を行った。

(4) 指定管理施設以外のスポーツ施設の許可書発行業務及び使用料徴収事務

管理運営している下記3つのスポーツ施設において、静岡市の直営スポーツ施設の許可書発行業務及び使用料徴収事務を法令及び静岡市会計規則に基づき適切に遂行した。

[受託施設]

中央体育館、南部体育館、蒲原体育館

[取扱施設]

静岡市直営24施設（由比体育館、中島テニス広場等）

[受付時間]

中央体育館及び南部体育館…土、日曜日及び祝日の午前9時から午後8時まで
蒲原体育館…休館日を除く午前9時から午後9時まで

(5) 公益目的事業に該当しない旅行業務

新型コロナウイルスの影響を受けた民間旅行者の実状及び旅行業務の採算性を踏まえ、令和4年度以降、当協会が主催する「募集型企画旅行」は実施せず、発注者からの依頼により旅行の企画や宿泊等の手配を行う「受注型企画旅行」・「手配旅行」のみを取り扱うよう、旅行業務の方向性を改めた。

令和7年度は「受注型企画旅行」・「手配旅行」の依頼が無かった。

事業報告の附属明細書

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は該当がありません。

公益財団法人静岡市スポーツ協会
会 長 小 長 谷 重 之

令和7年度

公益財団法人静岡市スポーツ協会

決算報告書

貸借対照表

令和8年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	199,953,712	194,170,103	5,783,609
売掛金	8,223,330	3,617,980	4,605,350
未収金	37,928,489	61,280,152	△ 23,351,663
棚卸資産	1,255,379	1,358,240	△ 102,861
前払金	258,940	356,940	△ 98,000
仮払金	834,000	834,000	0
流動資産合計	248,453,850	261,617,415	△ 13,163,565
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	68,163,296	68,163,296	0
投資有価証券	300,000,000	300,000,000	0
基本財産合計	368,163,296	368,163,296	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	23,204,000	21,092,673	2,111,327
記念事業積立預金	4,650,000	4,650,000	0
特定資産合計	27,854,000	25,742,673	2,111,327
(3) その他固定資産			
建物付属設備	621,702	726,624	△ 104,922
什器備品	97,932	496,796	△ 398,864
電話加入権	0	248,848	△ 248,848
ソフトウェア	0	148,808	△ 148,808
保証金	2,200,000	2,200,000	0
投資有価証券	9,993,832	9,987,666	6,166
その他固定資産合計	12,913,466	13,808,742	△ 895,276
固定資産合計	408,930,762	407,714,711	1,216,051
資産合計	657,384,612	669,332,126	△ 11,947,514
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	92,508,547	95,112,311	△ 2,603,764
前受金	26,506,000	30,262,800	△ 3,756,800
預り金	573,476	239,564	333,912
賞与引当金	22,732,173	27,411,069	△ 4,678,896
未払法人税等	171,000	171,000	0
未払消費税等	11,136,200	13,420,000	△ 2,283,800
流動負債合計	153,627,396	166,616,744	△ 12,989,348
2. 固定負債			
退職給付引当金	23,204,000	21,092,673	2,111,327
固定負債合計	23,204,000	21,092,673	2,111,327
負債合計	176,831,396	187,709,417	△ 10,878,021
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	480,553,216 (368,163,296)	481,622,709 (368,163,296)	△ 1,069,493 (0)
(うち特定資産への充当額)	(4,650,000)	(4,650,000)	(0)
正味財産合計	480,553,216	481,622,709	△ 1,069,493
負債及び正味財産合計	657,384,612	669,332,126	△ 11,947,514

正味財産増減計算書

令和7年 4月 1日から令和8年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,414,940	1,327,191	87,749
基本財産受取利息	1,414,940	1,327,191	87,749
特定資産運用益	65,523	4,781	60,742
特定資産受取利息	65,523	4,781	60,742
受取会費	918,000	832,000	86,000
受取会費	918,000	832,000	86,000
事業収益	1,121,267,242	1,130,441,874	△ 9,174,632
スポーツ教室等事業収益	115,940,784	116,698,882	△ 758,098
指定管理業務収益	829,089,341	834,202,171	△ 5,112,830
利用料金収益	152,233,920	153,598,650	△ 1,364,730
受託事業収益	12,850,227	13,706,223	△ 855,996
自動販売機等収益	10,810,970	11,905,948	△ 1,094,978
旅行業務等収益	342,000	330,000	12,000
受取補助金等	16,512,000	16,512,000	0
静岡市補助金	16,512,000	16,512,000	0
受取負担金	1,499,500	1,506,000	△ 6,500
受取負担金	1,499,500	1,506,000	△ 6,500
雑収益	667,730	392,731	274,999
受取利息	251,039	74,206	176,833
雑収益	416,691	318,525	98,166
経常収益計	1,142,344,935	1,151,016,577	△ 8,671,642
(2) 経常費用			
事業費	1,135,574,370	1,138,433,152	△ 2,858,782
役員報酬	3,325,074	0	3,325,074
給料手当	301,689,085	313,933,378	△ 12,244,293
賞与引当金繰入額	22,582,141	27,230,156	△ 4,648,015
臨時雇賃金	72,180,902	61,093,118	11,087,784
退職給付費用	1,967,124	812,451	1,154,673
福利厚生費	58,158,313	59,382,186	△ 1,223,873
報償費	39,197,624	39,603,857	△ 406,233
旅費交通費	632,842	307,518	325,324
通信運搬費	3,754,270	3,588,053	166,217
減価償却費	547,671	585,605	△ 37,934
消耗品費	16,973,832	17,409,342	△ 435,510
食糧費	47,247	38,377	8,870
修繕費	41,343,524	40,089,156	1,254,368
印刷製本費	944,493	994,910	△ 50,417
燃料費	751,385	740,722	10,663
光熱水料費	209,518,566	209,297,583	220,983
使用料及び賃借料	17,668,250	16,312,565	1,355,685
保険料	7,491,589	7,814,978	△ 323,389
手数料	5,455,079	3,395,787	2,059,292
租税公課	47,042,623	47,821,346	△ 778,723
自動車損害保険料	257,301	240,499	16,802
研修費	2,200	12,222	△ 10,022
支払助成金	6,396,000	6,140,000	256,000
支払負担金	446,000	439,500	6,500
委託費	273,755,646	276,368,115	△ 2,612,469
商品費	3,049,689	3,611,598	△ 561,909
広告宣伝費	395,900	1,169,250	△ 773,350
雑費	0	880	△ 880

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	7,587,189	6,538,717	1,048,472
役員報酬	1,561,357	486,000	1,075,357
給料手当	2,004,376	2,085,726	△ 81,350
賞与引当金繰入額	150,032	180,913	△ 30,881
退職給付費用	144,203	59,558	84,645
福利厚生費	398,184	406,563	△ 8,379
交際費	105,935	113,650	△ 7,715
旅費交通費	76,404	82,671	△ 6,267
通信運搬費	9,102	8,390	712
減価償却費	104,922	104,922	0
消耗品費	14,897	4,581	10,316
印刷製本費	86,790	56,540	30,250
燃料費	775	647	128
使用料及び賃借料	50,766	46,856	3,910
保険料	94,500	94,500	0
手数料	8,838	8,707	131
報酬手当	2,255,560	2,255,560	0
租税公課	2,177	2,404	△ 227
自動車損害保険料	231	211	20
研修費	0	19,678	△ 19,678
支払負担金	508,140	510,640	△ 2,500
雑費	10,000	10,000	0
経常費用計	1,143,161,559	1,144,971,869	△ 1,810,310
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 816,624	6,044,708	△ 6,861,332
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 816,624	6,044,708	△ 6,861,332
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	0	1
固定資産除却損	1	0	1
過年度修正損	4,020	0	4,020
過年度修正損	4,020	0	4,020
雑損失	248,848	0	248,848
雑損失	248,848	0	248,848
経常外費用計	252,869	0	252,869
当期経常外増減額	△ 252,869	0	△ 252,869
当期一般正味財産増減額	△ 1,069,493	6,044,708	△ 7,114,201
一般正味財産期首残高	481,622,709	475,578,001	6,044,708
一般正味財産期末残高	480,553,216	481,622,709	△ 1,069,493
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	480,553,216	481,622,709	△ 1,069,493

正味財産増減計算書内訳表

令和7年 4月 1日から令和8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	1,414,940	0	1,414,940
基本財産受取利息	0	0	1,414,940	0	1,414,940
特定資産運用益	0	0	65,523	0	65,523
特定資産受取利息	0	0	65,523	0	65,523
受取会費	918,000	0	0	0	918,000
受取会費	918,000	0	0	0	918,000
事業収益	1,122,239,412	11,365,070	0	12,337,240	1,121,267,242
スポーツ教室等事業収益	115,940,784	0	0	0	115,940,784
指定管理業務収益	829,089,341	0	0	0	829,089,341
利用料金収益	164,571,160	0	0	12,337,240	152,233,920
受託事業収益	12,293,627	556,600	0	0	12,850,227
自動販売機等収益	2,500	10,808,470	0	0	10,810,970
旅行業務等収益	342,000	0	0	0	342,000
受取補助金等	16,512,000	0	0	0	16,512,000
静岡市補助金	16,512,000	0	0	0	16,512,000
受取負担金	1,249,500	0	250,000	0	1,499,500
受取負担金	1,249,500	0	250,000	0	1,499,500
雑収益	290,598	2,003	375,129	0	667,730
受取利息	25,871	2,003	223,165	0	251,039
雑収益	264,727	0	151,964	0	416,691
経常収益計	1,141,209,510	11,367,073	2,105,592	12,337,240	1,142,344,935
(2) 経常費用					
事業費	1,136,345,341	11,565,919	0	12,336,890	1,135,574,370
役員報酬	2,797,496	527,578	0	0	3,325,074
給料手当	300,686,897	1,002,188	0	0	301,689,085
賞与引当金繰入額	22,507,125	75,016	0	0	22,582,141
臨時雇賃金	68,954,416	3,226,486	0	0	72,180,902
退職給付費用	1,949,600	17,524	0	0	1,967,124
福利厚生費	57,279,966	878,347	0	0	58,158,313
報償費	39,197,624	0	0	0	39,197,624
旅費交通費	630,511	2,331	0	0	632,842
通信運搬費	3,734,161	20,109	0	0	3,754,270
減価償却費	547,671	0	0	0	547,671
消耗品費	16,960,812	13,020	0	0	16,973,832
食糧費	47,247	0	0	0	47,247
修繕費	41,343,524	0	0	0	41,343,524
印刷製本費	944,493	0	0	0	944,493
燃料費	749,668	1,717	0	0	751,385
光熱水料費	207,937,905	1,580,661	0	0	209,518,566
使用料及び賃借料	29,539,020	466,120	0	12,336,890	17,668,250
保険料	7,491,589	0	0	0	7,491,589
手数料	5,435,905	19,174	0	0	5,455,079
租税公課	46,357,174	685,449	0	0	47,042,623
自動車損害保険料	256,791	510	0	0	257,301
研修費	2,200	0	0	0	2,200
支払助成金	6,396,000	0	0	0	6,396,000
支払負担金	446,000	0	0	0	446,000
委託費	273,755,646	0	0	0	273,755,646
商品費	0	3,049,689	0	0	3,049,689
広告宣伝費	395,900	0	0	0	395,900
管理費	0	0	7,587,539	350	7,587,189
役員報酬	0	0	1,561,357	0	1,561,357
給料手当	0	0	2,004,376	0	2,004,376
賞与引当金繰入額	0	0	150,032	0	150,032
退職給付費用	0	0	144,203	0	144,203
福利厚生費	0	0	398,184	0	398,184
交際費	0	0	105,935	0	105,935
旅費交通費	0	0	76,404	0	76,404
通信運搬費	0	0	9,102	0	9,102
減価償却費	0	0	104,922	0	104,922
消耗品費	0	0	14,897	0	14,897
印刷製本費	0	0	86,790	0	86,790
燃料費	0	0	775	0	775
使用料及び賃借料	0	0	51,116	350	50,766
保険料	0	0	94,500	0	94,500
手数料	0	0	8,838	0	8,838
報酬手当	0	0	2,255,560	0	2,255,560
租税公課	0	0	2,177	0	2,177
自動車損害保険料	0	0	231	0	231
支払負担金	0	0	508,140	0	508,140
雑費	0	0	10,000	0	10,000
経常費用計	1,136,345,341	11,565,919	7,587,539	12,337,240	1,143,161,559
評価損益等調整前当期経常増減額	4,864,169	△ 198,846	△ 5,481,947	0	△ 816,624
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	4,864,169	△ 198,846	△ 5,481,947	0	△ 816,624
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	1	0	0	0	1
固定資産除却損	1	0	0	0	1
過年度修正損	4,020	0	0	0	4,020
過年度修正損	4,020	0	0	0	4,020
雑損失	0	0	248,848	0	248,848
雑損失	0	0	248,848	0	248,848
経常外費用計	4,021	0	248,848	0	252,869
当期経常外増減額	△ 4,021	0	△ 248,848	0	△ 252,869
他会計振替前当期一般正味財産増減額	4,860,148	△ 198,846	△ 5,730,795	0	△ 1,069,493
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,860,148	△ 198,846	△ 5,730,795	0	△ 1,069,493
一般正味財産期首残高					
一般正味財産期末残高					
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					0
指定正味財産期首残高					0
指定正味財産期末残高					0
III 正味財産期末残高					△ 1,069,493

財務諸表に対する注記

1 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、償却原価法（定額法）によっている。
上記以外の債券は、移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（付属設備は除く。）、平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物は定額法）を採用している。

・無形固定資産

定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上していると共に特定退職金制度に加入している。

賞与引当金・・・支給対象期間基準方式により繰入限度額を算出し、期末退職者を除いた次期賞与支給見込金額の当事業年度負担額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 会計方針の変更

なし。

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	68,163,296	0	0	68,163,296
投資有価証券	300,000,000	0	0	300,000,000
小計	368,163,296	0	0	368,163,296
特定資産				
退職給付引当資産	21,092,673	2,111,327	0	23,204,000
記念事業積立資産	4,650,000	0	0	4,650,000
小計	25,742,673	2,111,327	0	27,854,000
合 計	393,905,969	2,111,327	0	396,017,296

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	68,163,296	(0)	(68,163,296)	(0)
投資有価証券	300,000,000	(0)	(300,000,000)	(0)
小計	368,163,296	(0)	(368,163,296)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	23,204,000	(0)	(0)	(23,204,000)
記念事業積立資産	4,650,000	(0)	(4,650,000)	(0)
小計	27,854,000	(0)	(4,650,000)	(23,204,000)
合 計	396,017,296	(0)	(372,813,296)	(23,204,000)

6 担保に供している資産

該当なし。

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物 付 属 設 備	1,566,000	944,298	621,702
什 器 備 品	7,496,450	7,398,518	97,932
ソ フ ト ウ ェ ア	2,053,667	2,053,667	0
合 計	11,116,117	10,396,483	719,634

8 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
静岡県平成29年度第3回公募公債	9,993,832	9,901,000	-92,832
第19回広島高速道路債券	100,000,000	69,070,000	-30,930,000
第29回静岡県公募公債	100,000,000	70,288,800	-29,711,200
令和3年度第4回広島市公募公債	100,000,000	67,160,000	-32,840,000
合 計	309,993,832	216,419,800	-93,574,032

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補 助 金 等 の 名 称	交 付 者	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸借対照表上の記載区分
一般事業補助金	静 岡 市	0	16,512,000	16,512,000	0	—
しずおかスポーツ フェスティバル補助費	公益財団法人 静岡県スポーツ協会	0	668,559	668,559	0	流動負債
合 計		0	17,180,559	17,180,559	0	

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし。

12 関連当事者との取引の内容

該当なし。

13 重要な後発事象

該当なし。

14 その他

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手許保管	売上金等金庫内保管分	403,550
	預金	静岡銀行呉服町支店 No.1521762	運転資金として	127,519,548
		静岡銀行呉服町支店 No.1951111	入金専用口座	55,895,312
		静岡銀行呉服町支店 No.1980718	利用料金管理口座	8,553,790
		静岡銀行呉服町支店 No.2040593	賛助会費管理口座	6,152,000
		静岡銀行呉服町支店 No.2062988	代金振込専用口座	897,762
		静岡銀行呉服町支店 No.1521751	福利厚生専用口座	0
		東日本信用漁業協同組合 連合会由比出張店 No.0711937	蒲原体育館支払専用口座	0
		ゆうちょ銀行〇八九店 No.0148576	会費等徴収口座	550
		ゆうちょ銀行〇八九店 No.0216509	利用料金振込専用口座	531,200
	売掛金	キャッシュレス決済分 R&R預り金	PayPay株式会社	217,720
		キャッシュレス決済分 利用料金等収入	各種決済会社	8,005,610
	未収金	静岡市他に対する未収金 他	指定管理料精算 24,235,541円 受託事業 8,000,300円、自販機売上手数料等	37,928,489
	棚卸資産	商品 各施設及び事務局内	現在保有している商品	993,760
		貯蔵品 事務局金庫内保管	切手、はがき	261,619
前払金	翌年度事業に係る前払い費用 他	翌年度事業に係る保険料等	258,940	
仮払金	各施設自動券売機 他	自動券売機内つり銭合計額等	834,000	
流動資産合計				248,453,850
(固定資産)				
基本財産	定期預金	静岡銀行呉服町支店 No.0446909	運用資金として 運用益を法人会計の財源とする	68,163,296
	投資有価証券	広島高速道路債 20年 (19 大和証券株式会社 静岡支店)	満期保有目的で保有する 運用益を法人会計の財源とする	100,000,000
		静岡県公募公債 20年 (29 野村証券株式会社 静岡支店)	〃	100,000,000
		広島市公募公債 20年 (3-4 SMBC日興証券株式会社 静岡支店)	〃	100,000,000
特定資産	退職給付引当資産	静岡銀行呉服町支店 No.0409415	職員に対する退職金の支払いに備えた預金 運用益を法人会計の財源とする	23,204,000
	記念事業積立預金	静岡銀行呉服町支店 No.0409426	記念事業開催に備えた積立預金 運用益を法人会計の財源とする	4,650,000
	特定費用準備資金	静岡銀行呉服町支店 No.1916394	定款に掲げる目的を確実に達成するための公益目的 事業費の財源確保を目的とした特定費用準備資金	0
その他固定資産	建物付属設備	事務局	公益目的保有財産であり 公益目的事業の用に供している	621,702
	什器備品	各施設及び事務局 ファイルサーバー2台、VOIPアダプター他	〃	97,932
	保証金	全国旅行業協会弁済業務保証金分担金	公益目的保有財産であり公益目的事業及び収益事業 に使用している共有財産である	2,200,000
	投資有価証券	静岡県公債 10年 (29-3 SMBC日興証券株式会社静岡支店)	満期保有目的で保有する 運用益を法人会計の財源とする	9,993,832
固定資産合計				408,930,762
資産合計				657,384,612

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金	委託料、公共料金等未払金	夜間スポーツ教室報償費 9,170,950円 プール監視等業務委託費・加盟団体事業補助金等	92,508,547
	前受金	翌年度スポーツ教室受講料	公益目的事業の前受金	26,506,000
	預り金	職員、教室講師に係るもの	社会保険料、源泉徴収分	573,476
	賞与引当金	職員に係るもの	職員に対する次期賞与の支払いに備えたもの	22,732,173
	未払法人税等		収益事業等に係る法人税等	171,000
	未払消費税等			11,136,200
流動負債合計				153,627,396
(固定負債)	退職給付引当金	職員に係るもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	23,204,000
固定負債合計				23,204,000
負債合計				176,831,396
正味財産				480,553,216

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記」4. 5に記載のため省略

2. 引当金の明細


科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	21,092,673	2,111,327	0	0	23,204,000
賞与引当金	27,411,069	22,732,173	27,411,069	0	22,732,173

監査報告書

令和8年5月19日

公益財団法人静岡市スポーツ協会
会長 小長谷 重之 様

監事 西畑 武 

監事 青木 隆知 

私たち監事は、公益財団法人静岡市スポーツ協会の令和7年4月1日～令和8年3月31日までの令和7年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項、並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第51条第2項の規定に基づき監査報告書を作成し、下記のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の事務局において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又は、これに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制体制の整備に関する理事会決議及びその体制下の理事の職務執行は、相当であると認めます。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当法人の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

